

2024年9月20日
株式会社 山梨中央銀行

「山梨中銀 SDG s 応援ローン」の実行について

株式会社山梨中央銀行（頭取 古屋 賀章）は、SDG s の目標達成に資する取組みを積極的に行っているお客さまにご利用いただける「山梨中銀 SDG s 応援ローン」を、2024年8月中に22件実行しました。

当行は、本商品の提供により、お客さまの多様な資金調達ニーズにお応えするとともに、持続可能な地域社会づくりや地域貢献活動を積極的に支援してまいります。

＜本商品を実行したお客さま＞

（五十音順、リリースをご了承いただいたお客さまのみ掲載）

お客さま	SDG s 目標	具体的な取組内容
有限会社ガレージマスター （笛吹市）	 	・男女平等な雇用を行う。
株式会社サンライフ保険 （甲府市）	 	・認定NPO法人フードバンク山梨へ、支援が必要なご家庭のため、継続的に食料品を届けている。また特別会員となり、寄付活動を行っている。 ・倉庫に30世帯が1週間過ごせる飲料、飲料水、日用品、仕切り用テントおよび防寒グッズを揃え、電気自動車（EV車）と施設相互に電力を供給する。 ・「V2H」システムを備え、フル充電した状態であれば、社屋の電力を3日間確保できる。これにより、災害時地域住民の方々の一時避難所として開放できる体制が整っている。
株式会社スカイエスト （西桂町）	    	・地元の行事への協賛や募金に協力している。 ・従業員に対して公正な賃金を支払い、適切な労働条件を提供することで、働きがいのある職場環境づくりに努めている。 ・企業の社会的責任を重視し、倫理的なビジネス慣行を導入することで、持続可能な経済成長を追求している。 ・従業員に対して節電の重要性を啓発するキャンペーンを実施し、日常的な節電行動を促進する。 ・電子媒体、クラウド、VPN を利用することで、紙の原材料である木材の消費を抑えるとともに、廃棄物を減らすことで焼却場への負荷を軽減する。

以上